

農業経済学特論演習 I (2単位)

担当者氏名 岩本博幸

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

《授業の達成目標及びテーマ》
 統計学の基礎知識の習得をテーマとし、統計分析を利用した論文や官庁統計を読みこなせることを達成目標とする。

《授業の概要》
 本講義は大きく3つのテーマに沿って進められる。＜1＞統計学の基礎知識の習得、＜2＞社会調査手法の習得、＜3＞官庁統計の読み方の習得。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

統計学 _____ 計量経済学 _____ 社会調査法 _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	ガイダンス	講義の概要と「統計と社会のかかわり」を学習	本授業のねらいは、統計学の基礎的な理論と分析方法を習得し、大学院生自らが学術研究としての評価に耐える分析を行える水準にブラッシュアップすることをねらいとしている。
2	統計学の基礎知識 I ①	平均・分散 (標準偏差)	
3	統計学の基礎知識 I ②	相関係数	
4	統計学の基礎知識 I ③	回帰分析	
5	統計学の基礎知識 II ①	確率・標本抽出	
6	統計学の基礎知識 II ②	区間推定	
7	統計学の基礎知識 II ③	検定	
8	統計学の基礎知識 II ④	回帰分析の推測統計理論	
9	官庁統計の利用①	国内外の統計データを知る	
10	官庁統計の利用②	わが国の官庁データの読み方	
11	官庁統計の利用③	官庁データを利用した分析	
12	社会調査法①	標本抽出の実際	
13	社会調査法②	調査手法の概要	
14	社会調査法③	質問紙調査の概要	
15	総括	総括	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

テキストは講義にて配布

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

基本統計学[第3版]/ 宮川公男/ 有斐閣 (1999)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

講義ごとに出題する課題を評価

◆その他受講上の注意事項

講義中にも簡単な計算を行うので、電卓を持参のこと (関数電卓は必要ない)。